



概要 2011

弘前大学大学院医学研究科
 弘前大学大学院保健学研究科
 弘前大学医学部
 弘前大学医学部附属病院



Visitor's Guide 2011



大学院医学研究科・医学部医学科 / 〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地
 大学院保健学研究科・医学部保健学科 / 〒036-8564 青森県弘前市本町6番地1
 附属病院 / 〒036-8563 青森県弘前市本町53番地
 電話 0172-33-5111 (代表)

発行:平成23年5月 編集:弘前大学医学研究科総務グループ

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences,
 School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2011

概要 2011

目次

1. 沿革	01
2. 組織	04
3. 職員	(1) 歴代研究科長・歴代医学部長・附属病院長 06 (2) 役職員 07 (3) 職員数 10
4. 大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医学部	(1) 学生定員及び現員 11 イ. 学部学生 ロ. 大学院学生 (2) 学位授与数 13 (3) 外国人留学生数 13 (4) 解剖体数 13 イ. 系統解剖 ロ. 病理解剖 ハ. 法医学講座における解剖 (5) 図書・雑誌 13 (6) 附属脳神経血管病態研究施設 14 (7) 附属高度先進医学研究センター 14 (8) 附属動物実験施設 14 (9) 国際交流協定 14
5. 附属病院	(1) 診療科別病床数 15 (2) 患者数 16 イ. 診療科別患者数 ロ. 救急患者数 ハ. 年度別患者数 (3) 臨床検査件数 17 (4) 放射線検査数及び治療件数 18 (5) 手術及び麻酔件数 19 (6) 分娩数及び出生児数 19 (7) 患者給食数(買上) 20 (8) 処方枚数・処方件数・処方割数・その他 21 (9) 栄養食事指導件数 21 (10) 先進医療承認状況 21 (11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況 22
6. 平成22年度決算額等	(1) 医学研究科 24 イ. 収入・支出 ロ. 外部資金受入れ状況 (2) 保健学研究科 25 イ. 収入・支出 ロ. 外部資金受入れ状況 (3) 附属病院 26 イ. 収入・支出 ロ. 外部資金受入れ状況
7. 土地・建物	(1) 敷地面積 27 (2) 建物面積 27 イ. 医学部 ロ. 附属病院
8. 建物配置図	29

弘前大学大学院医学研究科
弘前大学大学院保健学研究科
弘前大学医学部
弘前大学医学部附属病院

1. 沿革

- 昭和19年 4月 1日 青森医学専門学校設置(勅令第165号)
- 昭和20年 4月 1日 青森医学専門学校の附属病院として県立青森病院を移管
- 昭和20年 7月 28日 戦災のため、附属病院及び寄宿舎を焼失
- 昭和22年 3月 10日 青森医学専門学校校舎を弘前市に移転
- 昭和22年 3月 15日 青森医学専門学校の弘前市移転に伴い、市立弘前病院を附属病院として移管
- 昭和23年 2月 10日 弘前医科大学設置(政令第33号)
- 昭和24年 5月 31日 国立学校設置法により青森医学専門学校、弘前医科大学を包括、新制弘前大学医学部設置(法律第150号)**
弘前大学医学部設置に伴い、青森医学専門学校附属病院は医学部附属病院と改称
開設科は、第一内科・第二内科・精神科・小児科・第一外科・第二外科・皮膚泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科(11診療科)
- 昭和26年 3月 31日 青森医学専門学校閉校
- 昭和26年 4月 1日 医学部開設**
開設講座は、解剖学第一・解剖学第二・生理学・生化学・病理学第一・病理学第二・細菌学・薬理学・衛生学・法医学(10基礎講座)
内科学第一・内科学第二・小児科学・精神科学・外科学第一・外科学第二・整形外科・皮膚泌尿器科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・産婦人科学・放射線医学(12臨床講座)
附属看護学校設置(法律第150号)(昭和52年3月31日閉校)
- 昭和27年 3月 1日 附属病院整形外科設置(12診療科)
- 昭和28年 4月 1日 医学部生理学講座が生理学第一・生理学第二講座に分離開設(11基礎講座)
- 昭和30年 4月 1日 医学部進学課程設置
- 昭和32年 4月 1日 附属助産婦学校設置(法律第203号)(昭和50年4月21日閉校)
附属病院精神科が神経精神科と改称
- 昭和33年 4月 1日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により大学院(医学研究科)設置(法律第28号)**
医学部公衆衛生学講座設置(12基礎講座)
医学部精神科学講座が神経精神医学講座に、産婦人科学講座が産科婦人科学講座と改称
- 昭和35年 3月 31日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により弘前医科大学廃止(法律第16号)
- 昭和37年 4月 1日 附属病院皮膚泌尿器科が皮膚科・泌尿器科に分離開設(13診療科)
附属病院薬剤部設置
- 昭和37年 10月 1日 医学部皮膚泌尿器科学講座が皮膚科学・泌尿器科学講座に分離開設(13臨床講座)
- 昭和39年 4月 1日 附属病院事務部に管理課及び業務課設置
- 昭和40年 4月 1日 医学部麻酔学講座設置(14臨床講座)
附属脳卒中研究施設(成因部門)設置

▼大学院医学研究科・医学部医学科



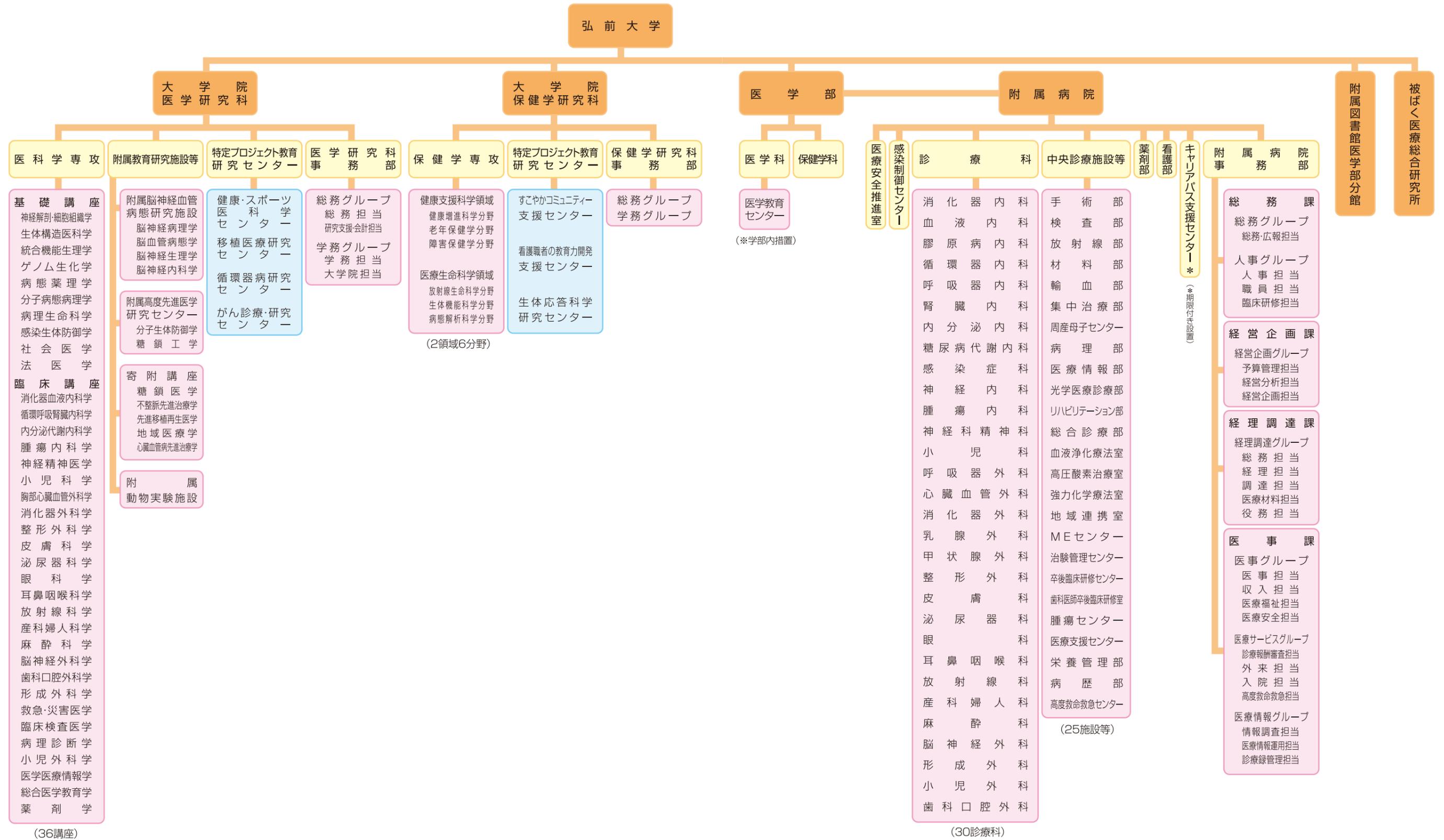
- 昭和41年 4月 1日 医学部寄生虫学講座設置(13基礎講座)
附属病院麻酔科設置(14診療科)
附属病院中央臨床検査部設置
- 昭和42年 4月 1日 附属病院歯科診療科設置(15診療科)
附属病院中央手術部設置
附属脳卒中研究施設に病態生理部門設置(2部門)
附属衛生検査技師学校設置(法律第76号)(昭和53年3月31日閉校)
- 昭和42年 6月 16日 附属病院神経精神科が神経科精神科に、産婦人科は産科婦人科に改称
- 昭和44年 4月 1日 附属診療放射線技師学校設置(昭和54年3月31日閉校)
- 昭和45年 4月 1日 医学部内科学第三講座設置(15臨床講座)
附属病院第三内科設置(16診療科)
- 昭和47年 4月 1日 附属衛生検査技師学校を臨床検査技師学校に改組(昭和53年3月31日閉校)
- 昭和47年 5月 1日 医学部生化学講座が生化学第一、生化学第二講座に分離開設(14基礎講座)
医学部脳神経外科学講座設置(16臨床講座)
附属病院脳神経外科設置(17診療科)
- 昭和50年 10月 1日 附属病院歯科が歯科口腔外科と改称
附属病院中央材料部設置
- 昭和51年 4月 1日 附属病院中央放射線診療部設置
- 昭和51年 5月 10日 附属病院看護部設置
- 昭和52年 4月 1日 附属脳卒中研究施設にリハビリテーション部門設置(3部門)
- 昭和53年 4月 1日 附属病院事務部を3課(総務課・管理課・医事課)に改組
- 昭和53年 10月 1日 附属病院救急部設置
- 昭和54年 4月 1日 医学部歯科口腔外科学講座設置(17臨床講座)
附属動物実験施設設置
- 昭和54年 10月 1日 附属病院分娩部設置
- 昭和55年 4月 1日 附属病院理学療法部設置
- 昭和56年 4月 1日 附属病院輸血部設置
- 昭和57年 4月 1日 附属脳卒中研究施設に神経内科部門設置(4部門)
附属病院形成外科設置(18診療科)
- 昭和59年 4月 11日 附属病院集中治療部設置
- 昭和62年 5月 21日 医学部臨床検査医学講座設置(18臨床講座)
- 昭和63年 4月 8日 医学部事務部及び附属病院事務部が事務組織一元化により医学部事務部(総務課・管理課・学務課・医事課)に改組
- 平成 元年 5月 29日 附属脳神経疾患研究施設設置(神経病理部門・病態生理部門・リハビリテーション部門・臨床神経部門・遺伝子工学部門)(附属脳卒中研究施設の改組)
- 平成 3年 4月 12日 附属病院分娩部を附属病院周産母子センターに改組
- 平成 5年 4月 1日 附属病院病理部設置
- 平成 6年 8月 1日 特定機能病院承認(厚生省収健政第265号)
- 平成 7年 4月 1日 医学部形成外科学講座設置(19臨床講座)



▲大学院保健学研究科・医学部保健学

- 平成 8年 3月 5日 医学部コミュニケーションセンター寄附
- 平成 8年 4月 1日 附属病院医療情報部設置
- 平成 9年 4月 1日 医学部老年科学講座設置(20臨床講座)
附属病院小児外科設置(19診療科)
- 平成10年 4月 9日 附属病院光学医療診療部設置
- 平成11年 4月 1日 医学部臨床薬理学講座設置(21臨床講座)
附属脳神経血管病態研究施設設置(分子病態部門・脳血管病態部門・機能回復部門・神経統御部門・細胞工学部門)(附属脳神経疾患研究施設の廃止)
- 平成12年 10月 1日 医学部保健学科設置**
- 平成14年 4月 1日 理学療法部をリハビリテーション部に改組
- 平成15年 4月 1日 医学部救急・災害医学講座設置(22臨床講座)
附属病院総合診療部設置
- 平成16年 4月 1日 国立大学法人法により弘前大学医学部設置**
大学院(医学研究科)が5専攻(生理系・病理系・社会医学系・内科系及び外科系)から1専攻(医科学)に改組
- 平成17年 3月 31日 附属脳神経血管病態研究施設 細胞工学部門の廃止
- 平成17年 4月 1日 医学部衛生学講座と公衆衛生学講座を改組し、社会医学講座を設置(13基礎講座)
附属高度先進医学研究センター設置
大学院医学研究科が医学系研究科(医科学専攻・保健学専攻)に改組
附属病院神経内科設置(20診療科)
附属病院第一内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、第二内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、第三内科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、第一外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、第二外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称
医学部事務部を医学部事務部(医学科総務グループ・医学科学務グループ・保健学科学務グループ)と医学部附属病院事務部(総務課・管理課・医事課・経営企画室)に分離改組
- 平成17年 4月 8日 ISO9001認証取得
- 平成18年 4月 1日 病院長専任(学長特別補佐)
- 平成18年 10月 1日 医学部細菌学講座と寄生虫学講座を改組し、感染生体防御学講座を設置(12基礎講座)
- 平成19年 1月 31日 地域がん診療連携拠点病院に指定
- 平成19年 2月 1日 医学部腫瘍内科学講座設置(23臨床講座)
- 平成19年 4月 1日 大学院医学系研究科を大学院医学研究科に改組し、部局化(36講座)
大学院保健学研究科を設置し、部局化(2領域6分野)
附属病院腫瘍内科設置(21診療科)
医学部事務部が医学研究科事務部(医学研究科総務グループ・医学研究科学務グループ)と保健学研究科事務部(保健学研究科総務グループ・保健学研究科学務グループ)に分離改組
- 平成20年 4月 1日 附属病院事務部を4課(総務課・経営企画課・経理調達課・医事課)に改組
- 平成22年 3月 12日 ISO9001:2008に改訂
- 平成22年 4月 1日 附属病院救急部を廃止し、附属病院高度救命救急センターを設置
- 平成22年 5月 1日 大学院医学研究科病理診断学講座設置(36講座)
- 平成22年 10月 1日 附属病院消化器内科・血液内科・膠原病内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、呼吸器外科・心臓血管外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称(30診療科)

2. 組織図



(36講座)

(30診療科)

(25施設等)

(2領域6分野)

3. 職員

(1) 歴代研究科長・医学部長・病院長

大学院医学研究科長		附属病院長	
氏名	就任年月	氏名	就任年月
佐藤 敬	平成19年 4月	副島 廉治	昭和20年 4月 (青森医学専門学校)
		丸井 清泰	昭和24年 4月 (青森医学専門学校)
大学院保健学研究科長		副島 廉治	
氏名	就任年月	昭和24年 6月	
對馬 均	平成19年 4月	榎 哲夫	昭和26年 6月
		片桐 主一	昭和28年 6月
医学部長		杉山 萬喜蔵	昭和31年 6月
氏名	就任年月	榎 哲夫	昭和32年 1月 (事務取扱)
丸井 清泰	昭和24年 5月	入野田 公穂	昭和32年 3月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)	松永 藤雄	昭和34年 6月
工藤 喬三	昭和28年 11月	大池 弥三郎	昭和38年 6月
佐藤 照	昭和30年 11月	石川 義信	昭和42年 6月
片桐 主一	昭和37年 2月	大内 清太	昭和45年 4月
中村 勉	昭和37年 5月	栗田口 省吾	昭和48年 4月
佐藤 光永	昭和41年 5月	泉 幸雄	昭和51年 4月
白 渕 勇	昭和45年 5月	帷子 康雄	昭和54年 4月
松永 藤雄	昭和47年 2月	篠崎 達世	昭和57年 4月
大池 弥三郎	昭和50年 4月	品川 信良	昭和60年 4月
東野 修治	昭和53年 2月	舟生 富壽	昭和62年 4月
山口 富雄	昭和61年 2月	小野 慶一	平成元年 4月
吉田 豊	昭和63年 2月	武部 和夫	平成3年 4月
福士 主計	平成4年 2月	福島 裕	平成6年 4月
吉田 豊	平成6年 2月	今 充	平成7年 4月
遠藤 正彦	平成8年 2月	橋本 功	平成9年 4月
菅原 和夫	平成14年 2月	原田 征行	平成11年 4月
兼子 直	平成16年 2月	鈴木 唯司	平成13年 4月
佐藤 敬	平成18年 2月	棟方 昭博	平成16年 4月
		花田 勝美	平成18年 4月 (専任)

(2) 役職員

大学院医学研究科

医学研究科長	教授	佐藤 敬	藤村 孝	敬謙 一健夫
副研究科長	教授	奥若 伊中	林東 明	
附属脳神経血管病態研究施設長	教授			
附属高度先進医学研究センター長	教授			
附属動物実験施設長	教授			

医科学専攻

● 基礎講座

神経解剖・細胞組織学講座				
生体構造医科学講座				
統合機能生理学講座	教授	藏田 成	田村 成	潔紀 成六宏夫
グノム生化学講座	教授	元村 操	八木 橋	鬼島 明重
病態薬理学講座	教授	中根 明	中根 重	黒田 直
分子病態病理学講座	教授			
病理生命科学講座	教授			
感染生体防御学講座	教授			
社会医学講座	教授			
法医学講座	教授			

● 臨床講座

消化器血液内科学講座	教授	福田 眞	田村 俊	作謙 宏夫直朗夫
循環呼吸腎臓内科学講座	教授	須田 康	西條 悦	伊藤 幾
内分泌代謝内科学講座	教授	兼子 健	伊藤 健	福袴 田
腫瘍内科学講座	教授			
神経精神医学講座	教授			
小児科学講座	教授			
胸部心臓血管外科学講座	教授			
消化器外科学講座	教授			
整形外科学講座	教授			
皮膚科学講座	教授			
泌尿器科学講座	教授			
眼科科学講座	教授			
耳鼻咽喉科学講座	教授			
放射線科学講座	教授			
産科婦人科学講座	教授			
麻酔科学講座	教授			
脳神経外科学講座	教授			
歯科口腔外科学講座	教授			
形成外科学講座	主任教授(兼)	澤村 大	澤村 利	澤村 利
救急・災害医学講座	教授			
臨床検査医学講座	教授			
病理診断学講座	教授			
小児外科学講座	教授(兼)			
医学療情報学講座	教授			
総合医科学講座	教授			
薬剤学講座	教授			
		黒袴 瀨	羽田 健	加藤 博
		早 狩		

附属病院

● 中央診療施設等

手術検査線
放射線治療
輸血センター
集中治療室
産科
母子医療情報センター
病棟
学医診療部
リハビリテーション
総合診療部
血液浄化療法室
高圧酸化学療法室
強地域連携
MEセンター
治療管理センター
卒後臨床研修センター
歯科医師卒後臨床研修センター
腫瘍支援センター
医療支援管理
栄養管理
病歴
高度救命救急センター

部長(併)教授 福田幾夫
部長(兼)病院長 田井勝良
部長(併)教授 高井井良
部長(併)教授 高奥村悦
部長(併)教授 伊藤藤悦
部長(併)教授 伊藤英
部長(併)教授 水沼沼英
部長(併)教授 黒羽田隆
部長(併)教授 羽福藤眞
部長(併)教授 加藤藤博
室長(併)教授 大藤山和
室長(併)教授 伊藤悦
室長(兼)病院長補佐 水沼英
センター長(併)教授 早狩博
センター長(併)教授 加藤村博
室長(併)教授 木西條康
センター長(併)教授 西加藤博
センター長(兼)病院長補佐 水沼英
部長(兼)副病院長 花沼英
部長(兼)病院長 浅田利勝
センター長(併)教授 早狩弘
部長(併)教授 砂田弘
センター長(併)教授 水沼英
部長 千葉博
総務課長 黒田義
経営企画課長 佐野弘
経理調達課長 針金誠
医事課長 北脇清

● 薬剤部

● 看護部

● キャリアパス支援センター

● 事務部

(3) 職員数

(平成23年4月1日現在)

区分	大学院医学研究科	大学院保健学研究科	附属病院	計
教授	36	25	0	61
准教授	34	19	9	62
講師	17	20	33	70
助教	72	19	58	149
助手	11	14	14	39
医員・研修医	0	0	111*	111*
小計	170	97	225	492
病院長	-	-	1	1
事務職員	14	7	69	90
技術職員	6	1	619	626
小計	20	8	688	716
合計	190	105	914	1,209

*研修医14名を含む。

4. 大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部

(1) 学生定員及び現員

イ-a 学部学生(医学科)

(平成23年5月1日現在)

区分	学年	学年						合計	研究生
		1年	2年	3年	4年	5年	6年		
医学科	定員	105	105	100	90	80	80	660	
	現員	106(33)	114(31)	100(37)	97(24)	86(30)	78(27)	664(204)	7(1)

(注1) 2~6年次における、定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は、編入学学生数を表す。

(注2) ()内数字は、女子を内数で示す。

イ-b 学部学生(保健学科)

(平成23年5月1日現在)

専攻別	学年	保健学科				合計
		1年	2年	3年	4年	
看護学専攻	定員	80	80	80	80	340
	現員	80(65)	80(69)	80(67)	86(74)	345(291)
放射線技術科学専攻	定員	40	40	40	40	170
	現員	40(10)	40(11)	41(14)	44(14)	173(52)
検査技術科学専攻	定員	40	40	40	40	170
	現員	40(26)	40(25)	40(22)	43(24)	165(98)
理学療法学専攻	定員	20	20	20	20	90
	現員	21(8)	21(11)	21(11)	25(6)	92(38)
作業療法学専攻	定員	20	20	20	20	90
	現員	20(15)	20(12)	20(7)	22(13)	83(48)
合計	定員	200	200	200	200	860
	現員	201(124)	201(128)	202(121)	220(131)	858(527)

(注1) 3年次、4年次定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は編入学学生数を表す。

(注2) ()内数字は、女子を内数で示す。

□-a 大学院学生[医学研究科医科学専攻]

(平成23年5月1日現在)

領 域			学 年				研究生
			1年	2年	3年	4年	
医学研究科	分子遺伝情報科学	現員	1	0	0	1	9 (2)
	脳神経科学	現員	6 (2)	10 (3)	5 (2)	5 (2)	
	腫瘍制御科学	現員	12 (6)	16 (3)	5 (2)	8 (2)	
	循環病態科学	現員	3	6 (1)	3 (2)	4 (1)	
	機能再建・再生科学	現員	4 (1)	4	2	4	
	総合医療・健康科学	現員	14 (4)	16 (5)	19 (7)	21 (7)	
	感覚統合科学	現員	1	1	3 (2)	3	
	病態制御科学	現員	7 (1)	7 (2)	8 (1)	9 (1)	
	成育科学	現員	2 (2)	6 (3)	3 (2)	1 (1)	
	合 計	定員	50	50	50	55	
	現員	50 (16)	66 (17)	48 (18)	56 (14)		

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

□-b 大学院学生[保健学研究科(博士前期課程)]

(平成23年5月1日現在)

領域	学年	学 年		
		1年	2年	小計
看護学	現員	6 (3)	10 (7)	16 (10)
生体情報科学	現員	5 (0)	4 (2)	9 (2)
生体機能科学	現員	4 (2)	7 (1)	11 (3)
総合リハビリテーション科学	現員	7 (3)	9 (2)	16 (5)
合 計	定員	25	25	50
	現員	22 (8)	30 (12)	52 (20)

□-c 大学院学生[保健学研究科(博士後期課程)]

(平成23年5月1日現在)

領域	学年	学 年			
		1年	2年	3年	小計
健康支援科学	現員	7 (3)	6 (3)	10 (8)	23 (14)
医療生命科学	現員	3 (0)	3 (1)	5 (3)	11 (4)
合 計	定員	9	9	9	27
	現員	10 (3)	9 (4)	15 (11)	34 (18)

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

(平成23年5月1日現在)

領 域			学年
			4年
医学系研究科	脳神経科学	現員	2 (1)
	器官病態科学	現員	3
	合 計	現員	5 (1)

※医学系研究科は留年のため現員のみ計上

(2)学位授与数

(平成23年3月31日現在)

種 類	授 与 数					
	平成22年度			新制累計		旧制総計
	課程修了	論文審査	計	課程修了	論文審査	
博士(医学)	43	1	44	1,715	876	469
				2,591		
修士(保健学)	20	—	20	117	—	
				117		
博士(保健学)	7	0	7	16	0	
				16		

(3)外国人留学生数

(平成23年3月31日現在)

国 籍	学部学生		大学院学生		研究生等		合 計	
	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費
ケニア			1				1	
中華人民共和国		2(1)	2	7(2)		1	2	10(3)
大韓民国								
合 計		2(1)	3	7(2)		1	3	10(3)

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

(4)解剖体数

イ 系統解剖

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
解剖体数	60	35	33	33	34	41
収集体数	32	21	34	23	36	32

ロ 病理解剖

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
解剖体数	24	28	26	27	21	28

ハ 法医学講座における解剖

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
法医解剖	121	93	140	87	71	1

(5)図書・雑誌(医学部分館)

(平成23年3月31日現在)

図 書		合 計	雑 誌		合 計
和漢書	洋 書		和雑誌	洋雑誌	
99,143 冊	74,367 冊	173,510 冊	4,085 種	2,505 種	6,590 種

(6) 附属脳神経血管病態研究施設

本施設は脳卒中の基礎及び臨床研究と、その実地応用を目的に昭和40年に設置された「脳卒中研究施設」に始まる。当初、成因部門(昭和40年)と病態生理部門(昭和42年)の基礎2部門が設置され、その後、リハビリテーション部門(昭和52年)、神経内科部門(昭和57年)の2部門が加えられた。平成元年に存続期限10年の「脳神経疾患研究施設」に改組され、神経病理、病態生理、リハビリテーション、臨床神経の4部門に加え、遺伝子工学部門(客員)が設置された。広く脳神経疾患の成因・病態の解明、診断法の確立、治療・社会復帰促進などに関する研究の推進を目指した。

平成11年に現行の施設となり、分子病態、脳血管病態、機能回復、神経統御の各部門と細胞工学部門(客員)から構成されることになった。平成17年には細胞工学部門を廃止し、新たに設置された高度先進医学研究センターにその機能を発展的に引き継ぎ、本施設は4部門構成となった。平成19年4月の大学院部局化に伴い、本施設は医学研究科の附属施設となり、各部門も大学院講座として名称を改めた。現在、各講座の主たる研究課題は、脳神経病理学講座が脳神経疾患の病理診断・病態メカニズムの解析、脳血管病態学講座が脳血管障害の分子機構の解明、脳神経生理学講座が脳スライスパッチクランプや細胞イメージングを用いた脳の生理機能並びに神経傷害時の機能解析、脳神経内科学講座が神経変性疾患や認知症の病態解明と治療法の開発に関する研究である。

(7) 附属高度先進医学研究センター

本センターは専任の研究部門と共同研究施設としての機能を備え、分子生物学を基盤とした基礎医学と臨床医学の融合的研究を推進する目的で平成17年に設置された。専任の研究グループは自ら先進的研究を進めるとともに、高度な分子生物学的研究技術をもって、同センターを共同施設として利用する全学の他の研究グループとの共同研究や研究支援を実施する。研究は、酸化ストレスに対する生体の防御機構の解析と酸化ストレスが疾患形成に果たす役割の解析が中心である。

(8) 附属動物実験施設

本施設は、実験動物の飼養管理の充実を図り、精度の高い動物実験による高度な研究・教育の推進を目指し、昭和54年4月に開設された。管理部・中動物部・小動物部及び特殊動物部(遺伝子改変動物・感染動物等)からなり、医学研究科のみならず、全学共同利用の施設である。

(9) 国際交流協定

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年5月19日
中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日



◀附属動物実験施設

5. 附属病院



◀附属病院航空写真

(1) 診療科別病床数

(平成23年4月1日現在)

区分 診療科名	実在病床数					重症加算	普通	計
	差額病床							
	① 11,550円	② 6,300円	③ 5,250円	④ 4,200円	⑤ 1,050円			
消化器内科/血液内科/膠原病内科	1	2				1	33	37
循環器内科/呼吸器内科/腎臓内科	1		2	1		4	41(51)	49(59) ※1
内分泌内科/糖尿病代謝内科/感染症科	1		2			3	30	36
神経内科						3	6	9
腫瘍内科						1	9	10
神経科精神科							41	41
小児科						5	32	37
呼吸器外科/心臓血管外科			3	2		5	15	25
消化器外科/乳腺外科/甲状腺外科			2	2		5	36	45
整形外科			2	1		3	34	40
皮膚科				1		1	10	12
泌尿器科			2	1		2	32	37
眼科			2	2			32	36
耳鼻咽喉科			2			2	32	36
放射線科				1			16	17
産科婦人科		2	2			4	29	38
麻酔科						2	4	6
脳神経外科			1	1		5	20	27
形成外科			1			2	12	15
小児外科				1		1	4	6
歯科口腔外科							10	10
感染症科							6	6
共通病床				2			4	6
R I C U							6	6
I C U							8	8
N I C U							5	5
G C U							6	6
高度救命救急センター							10	10
							20(10)	20(10) ※2
合計	3	4	21	15	4	46	543	636

※1 ()内の病床数は、高度救命救急センターの後方病床10床を含む病床数。

※2 ()内の病床数は、後方病床10床を除く病床数。

(2) 患者数

イ 診療科別患者数

(平成22年度)

診療科	入院患者数		外来患者数	
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数
消化器内科/血液内科/膠原病内科	11,953 人	32.7 人	26,610 人	110.0 人
循環器内科/呼吸器内科/腎臓内科	21,016	57.6	22,838	94.4
内分泌内科/糖尿病代謝内科/感染症科	11,285	30.9	25,935	107.2
神経内科	2,609	7.1	7,582	31.3
腫瘍内科	3,894	10.7	6,624	27.4
神経科精神科	10,412	28.5	25,607	105.8
小児科	13,786	37.8	7,653	31.6
呼吸器外科/心臓血管外科	9,702	26.6	5,806	24.0
消化器外科/乳腺外科/甲状腺外科	15,278	41.9	13,286	54.9
整形外科	16,232	44.5	38,569	159.4
皮膚科	4,313	11.8	19,510	80.6
泌尿器科	13,039	35.7	15,591	64.4
眼科	10,005	27.4	24,514	101.3
耳鼻咽喉科	12,360	33.9	15,012	62.0
放射線科	7,146	19.6	41,105	169.9
産科婦人科	12,300	33.7	23,406	96.7
麻酔科	335	0.9	16,646	68.8
脳神経外科	10,438	28.6	5,962	24.6
形成外科	4,418	12.1	3,612	14.9
小児外科	1,764	4.8	1,906	7.9
総合診療部	0	0.0	557	2.3
高度救命救急センター	804	2.2	392	1.6
歯科口腔外科	3,527	9.7	12,573	52.0
合計	196,616	538.7	361,296	1,493.0

外来診療実日数 242日

ロ 救急患者数

(平成22年度)

月別	2010						2011			合計			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
患者数(人)	273	322	293	327	385	356	388	349	333	376	292	347	4,041

ハ 年度別患者数

年度別	入院			外来	
	患者数	1日平均	稼働率	患者数	1日平均
平成18年度	201,642 人	552.4 人	89.4 %	337,966 人	1,379.8 人
平成19年度	200,390	547.7	88.6	341,627	1,400.1
平成20年度	196,770	539.1	87.2	350,067	1,440.6
平成21年度	194,636	533.2	86.3	357,674	1,478.0
平成22年度	196,616	538.7	84.8	361,296	1,493.0

(3) 臨床検査件数

(平成22年度)

区分	入院	外来	合計	
一般検査	68,146 件	43,331 件	111,477 件	
血液学的検査	191,641	179,302	370,943	
生化学的検査	1,041,012	979,037	2,020,049	
内分泌学的検査	17,805	56,817	74,622	
免疫学的検査	93,704	114,834	208,538	
微生物学的検査	20,846	7,502	28,348	
病理学的検査	5,111	7,489	12,600	
生理機能検査	循環器機能検査	10,751	10,166	20,917
	脳・神経機能検査	419	2,318	2,737
	呼吸機能検査	6,622	8,552	15,174
	前庭・聴力機能検査	880	6,334	7,214
	眼科関連機能検査	25,111	75,679	100,790
	超音波検査	5,346	12,638	17,984
	その他	50,256	4,202	54,458
	小計	99,385	119,889	219,274
採血・採液等	3,106	67,403	70,509	
内視鏡検査	882	7,193	8,075	
その他	515	2,616	3,131	
合計	1,542,153	1,585,413	3,127,566	



▲高度救命救急センター救急処置室



▲外来診療棟3階プレイコーナー

(4) 放射線検査数及び治療件数

(平成22年度)

大分類	中分類	入院患者数(人)	外来患者数(人)	合計
一般撮影(単純)	呼吸器・循環器	9,474	16,683	26,157
	消化器	2,560	2,101	4,661
	骨部	2,862	12,650	15,512
	軟部	100	326	426
	歯部	368	3,154	3,522
	ポータブル撮影	13,718	986	14,704
	手術室撮影	2,243		2,243
	特殊撮影			
一般撮影(造影)	単純造影撮影	205	338	543
	呼吸器	13	3	16
	消化器	453	362	815
	泌尿器	190	385	575
	瘻孔造影	215	18	233
	肝臓・胆嚢・膵臓造影	65	17	82
	婦人科骨盤腔臓器造影	5	143	148
	非血管系IVR	50	12	62
	その他	417	18	435
	血管造影検査	頭頸部血管造影(検査)	340	
頭頸部血管(IVR)		90		90
心臓カテーテル法(検査)		844	2	846
心臓カテーテル法(IVR)		915	9	924
胸・腹部血管造影(検査)		60		60
胸・腹部血管造影(IVR)		162		162
四肢血管造影(検査)		3		3
四肢血管造影(IVR)		17		17
その他				
X線CT検査		単純CT検査	2,991	4,331
	造影CT検査	2,269	6,665	8,934
	特殊CT検査(管腔描出を行った場合)			
	その他			
MRI検査	単純MRI検査	661	2,729	3,390
	造影MRI検査	537	1,440	1,977
	特殊MRI検査(管腔描出を行った場合)			
	その他			
間接撮影(単純)	呼吸器・循環器			
	その他			
核医学検査 (in-vivo検査) (体外からの計測に よらない諸検査等)	SPECT	124	113	237
	全身シンチグラム	183	327	510
	部分(静態)シンチグラム	17	35	52
	甲状腺シンチグラム	17	18	35
	部分(動態)シンチグラム	35	29	64
	ポジトロン断層撮影	6	1,473	1,479
	循環血液量測定			
	血球量測定			
	赤血球寿命・吸収機能			
	血小板寿命・造血機能			
その他				
核医学検査 (in-vitro検査)	院内in-vitro検査			
	外注in-vitro検査	11,932	18,084	30,016
骨塩定量	骨塩定量	111	771	882
超音波検査	超音波検査			
	その他			
放射線治療	X線表在治療			
	コバルト60遠隔照射			
	ガンマーナイフ定位放射線治療			
	高エネルギー放射線照射	9,279	4,381	13,660
	術中照射			
	直線加速器定位放射線治療	24	3	27
	全身照射	3		3
	放射線粒子照射			
	密封小線源・外部照射			
	内部照射	30	2	32
	血液照射	97		97
	温熱治療			
その他	87	12	99	
治療計画	治療計画	521	232	753

(5) 手術及び麻酔件数

(平成22年度)

区分	手術件数						麻酔件数		
	0~999点	1,000~2,999点	3,000~4,999点	5,000~9,999点	10,000点以上	計	0~999点	1,000点以上	計
消化器内科/血液内科/膠原病内科	2			1	4	7		9	9
循環器内科/呼吸器内科/腎臓内科	4	17	36	50	56	163	131	46	177
内分泌内科/糖尿病代謝内科/感染症科	13		2	1	23	39	4	44	48
神経内科							42		42
腫瘍内科	2	1			1	4		2	2
神経科精神科									
小児科	1	2	4	1	39	47	518	76	594
呼吸器外科/心臓血管外科	204	59	252	62	520	1,097	185	1,018	1,203
消化器外科/乳腺外科/甲状腺外科	782	62	95	40	701	1,680	276	849	1,125
整形外科	70	102	82	138	696	1,088	209	1,108	1,317
皮膚科	1	29	44	18	103	195	3	61	64
泌尿器科	142	29	75	35	287	568	123	398	521
眼科	2	24	18	60	932	1,036	606	204	810
耳鼻咽喉科	71	120	161	77	272	701	3	457	460
放射線科			1		1	2	72	1	73
産科婦人科	48	11	107	5	302	473	99	427	526
麻酔科							3,174	141	3,315
脳神経外科	30	47	88	2	232	399	7	288	295
形成外科	9	92	120	77	125	423	4	244	248
小児外科	6	14	9	70	87	186	40	263	303
総合診療部									
高度救命救急センター	1	2		1		4		10	10
歯科口腔外科	28	63	15	17	79	202	108	129	237
合計	1,416	675	1,108	655	4,460	8,314	5,604	5,775	11,379

(6) 分娩数及び出生児数

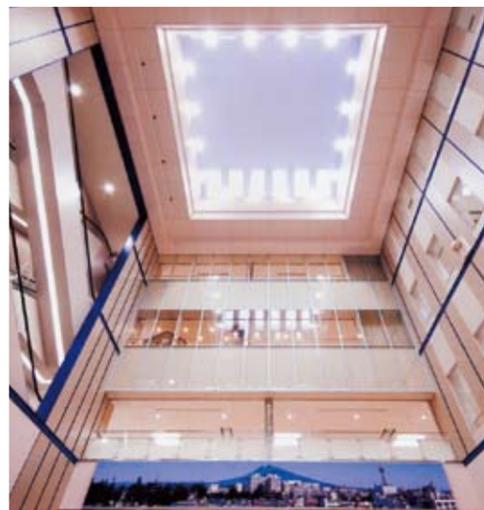
平成20年度				平成21年度				平成22年度			
超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児
0	2	47	227	3	7	41	239	0	2	47	262
正常分娩		異常分娩	計	正常分娩		異常分娩	計	正常分娩		異常分娩	計
178		101	279	196		96	292	215		97	312

※体重による新生児区分
 超低出生体重児<1,000g≤極低出生体重児<1,500g≤低出生体重児<2,500g≤新生児
 ※※分娩数には死産数を含むが、出生児数には含まない。
 ※※※異常分娩は吸引分娩・鉗子分娩・骨盤位分娩・帝王切開・死産
 ※※※多胎の分娩はそれぞれの児についての分娩様式を数えた。

(7) 患者給食数(買上)

(平成22年度)

区 分	給 食 数				
	特別食の加算のできるもの	そ の 他	計		
一 般 食		256,107	256,107		
特 別 食	腎臓病食	腎 炎 食	712	216	928
		ネ フ ロ ー ゼ 食	1,632		1,632
		腎 不 全 食	10,897	47	10,944
		透 析 食			
	妊 娠 高 血 圧 症 候 群 食	253	1,704	1,957	
	高 血 圧 食		4,812	4,812	
	心 臓 病 食	35,968	441	36,409	
	肝臓病食	肝 炎 食	1,091	437	1,528
		肝 硬 変 食	3,137		3,137
	糖 尿 病 食	59,939		59,939	
	胃 潰 瘍 食	9,122		9,122	
	術 後 食	4,819	4,690	9,509	
	濃 厚 流 動 食		13,193	13,193	
	治 療 乳				
	検 査 食		2,555	2,555	
	フ ェ ニ ー ル ケ ト ン 尿 食		1,219	1,219	
脾 臓 病 食	640		640		
痛 風 食	18	358	376		
脂 質 異 常 症 食	1,334		1,334		
そ の 他	385	55,896	56,281		
計	129,947	85,568	215,515		
合 計	129,947	341,675	471,622		



◀中央待合ホール

(8) 処方枚数・処方件数・処方剤数・その他

区 分	年度別	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
		枚 数	件 数	剤 数	枚 数	件 数	剤 数	枚 数	件 数	剤 数
調 剤 薬	入 院	77,555	142,515	1,165,561	90,116	195,060	1,438,113	90,952	178,854	1,448,854
	外 来	27,520	73,398	1,450,471	26,454	84,665	1,528,999	26,685	73,113	1,503,396
	計	105,075	215,913	2,616,032	116,570	279,725	2,967,112	117,637	251,967	2,952,250
調 剤 薬 (麻 薬)	入 院	2,091	2,091	14,729	2,239	2,239	13,994	2,607	2,607	15,042
	外 来	2,633	2,633	26,739	2,159	2,159	20,724	2,073	2,073	17,560
	計	4,724	4,724	41,468	4,398	4,398	34,718	4,680	4,680	32,602
注 射 薬	入 院	131,088	344,873	688,360	133,473	384,746	773,254	139,781	412,119	915,000
	外 来	16,902	21,516	28,529	16,675	17,242	29,360	17,486	21,397	35,979
	計	147,990	366,389	716,889	150,148	401,988	802,614	157,267	433,516	950,979
注 射 薬 (麻 薬)	入 院	14,791	14,791	24,880	14,875	14,875	25,542	16,224	16,224	27,900
	外 来	644	644	3,098	530	530	2,644	248	248	426
	計	15,435	15,435	27,978	15,405	15,405	28,186	16,472	16,472	28,326
血 液 製 剤 (注 射 薬)	入 院	4,032	4,404	9,048	3,336	3,876	5,952	3,853	5,259	8,706
	外 来	324	324	648	240	240	642	425	487	906
	計	4,356	4,728	9,696	3,576	4,116	6,576	4,278	5,746	9,612
薬 剤 管 理 指 導 件 数		5,459			4,447			2,795		
薬 剤 管 理 退 院 時 指 導 件 数		1			0			1		
T P N 調 製 件 数		3,078			1,582			1,510		
薬 剤 情 報 提 供 件 数		8,329			8,066			7,710		
外 来 抗 癌 剤 調 製 件 数		13,520			27,619			16,789		
入 院 抗 癌 剤 調 製 件 数		1,341			2,427			2,840		

(9) 栄養食事指導件数

(平成22年度)

区 分	件 数		
	個 別	集 団	計
外 来	249	133	382
入 院	728	1,135	1,863
計	977	1,268	2,245

(10) 先進医療承認状況

区 分	承 認 年 月 日
インプラント義歯	平成11年 6月 1日
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	平成20年 7月 1日
内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	平成22年 9月 1日
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	平成23年 3月 1日

(11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況

(平成23年5月1日現在)

区 分	届出年月日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成 18 年 4 月 1 日
歯科外来診療環境体制加算	平成 20 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 7:1(一般病棟)	平成 19 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 13:1(精神病棟)	平成 22 年 8 月 1 日
救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算	平成 22 年 4 月 1 日
超急性期脳卒中加算	平成 20 年 4 月 1 日
妊産婦緊急搬送入院加算	平成 20 年 4 月 1 日
療養環境加算 第一病棟2階(皮膚科,放射線科)・RI病棟	平成 15 年 9 月 1 日
第一病棟3階(小児科)・ICTU	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟4階(消化器外科,乳腺外科,甲状腺外科,小児外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第一病棟5階(呼吸器内科,腎臓内科,呼吸器外科)	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟6階(内分泌内科,糖尿病代謝内科,感染症科,神経内科)	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟2階(整形外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟3階(産科婦人科)・GCU	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟4階(耳鼻咽喉科,麻酔科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟6階(脳神経外科,形成外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟8階(神経科精神科)	平成 17 年 6 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	平成 9 年 2 月 1 日
がん診療連携拠点病院加算	平成 19 年 3 月 1 日
栄養管理実施加算	平成 18 年 4 月 1 日
医療安全対策加算1	平成 18 年 4 月 1 日
褥瘡患者管理加算	平成 16 年 4 月 1 日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成 18 年 4 月 1 日
ハイリスク妊娠管理加算	平成 20 年 4 月 1 日
ハイリスク分娩管理加算	平成 22 年 5 月 1 日
慢性期病棟等退院調整加算2	平成 21 年 12 月 1 日
急性期病棟等退院調整加算2	平成 21 年 12 月 1 日
新生児特定集中治療室退院調整加算	平成 22 年 8 月 1 日
救命救急入院料4	平成 22 年 8 月 1 日
特定集中治療室管理料1	平成 2 年 8 月 1 日
新生児特定集中治療室管理料	平成 22 年 7 月 1 日
小児入院医療管理料4	平成 22 年 7 月 1 日
高度難聴指導管理料	平成 8 年 11 月 1 日
糖尿病合併症管理料	平成 21 年 10 月 1 日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成 22 年 4 月 1 日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成 22 年 4 月 1 日
薬剤管理指導料(全診療科)	平成 13 年 9 月 1 日
医療機器安全管理料1,2	平成 20 年 4 月 1 日
歯科治療総合医療管理料	平成 20 年 6 月 1 日
血液細胞核酸増幅同定検査	平成 10 年 4 月 1 日
HPV核酸同定検査	平成 22 年 4 月 1 日
検体検査管理加算(Ⅳ)	平成 22 年 4 月 1 日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成 12 年 4 月 1 日
埋込型心電図検査	平成 22 年 4 月 1 日
胎児心エコー法	平成 22 年 4 月 1 日
皮下連続式グルコース測定	平成 22 年 4 月 1 日
長期継続頭蓋内脳波検査	平成 12 年 4 月 1 日
神経学的検査	平成 20 年 4 月 1 日
補聴器適合検査	平成 13 年 4 月 1 日
内服・点滴誘発試験	平成 22 年 4 月 1 日
センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)	平成 22 年 4 月 1 日
画像診断管理加算1	平成 8 年 4 月 1 日
画像診断管理加算2	平成 14 年 10 月 1 日
ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	平成 20 年 6 月 1 日
CT撮影及びMRI撮影	平成 18 年 4 月 1 日
冠動脈CT撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
心臓MRI撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成 22 年 5 月 1 日
外来化学療法加算1	平成 20 年 6 月 1 日
無菌製剤処理料	平成 10 年 6 月 1 日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	平成 22 年 5 月 1 日
運動器リハビリテーション料(I)	平成 22 年 4 月 1 日
運動器リハビリテーション料(II)	平成 22 年 6 月 1 日
集団コミュニケーション療法料	平成 20 年 10 月 1 日
一酸化窒素吸入療法	平成 22 年 8 月 1 日

区 分	届出年月日
歯科技工加算	平成 22 年 4 月 1 日
悪性黒色腫センチネルリンパ節加算	平成 22 年 4 月 1 日
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
人工内耳植込術	平成 8 年 11 月 1 日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)	平成 20 年 6 月 1 日
乳がんセンチネルリンパ節加算2	平成 22 年 4 月 1 日
経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの)	平成 14 年 9 月 1 日
経皮的中隔心筋焼灼術	平成 16 年 4 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成 10 年 4 月 1 日
埋込型心電図記録計移植術及び埋込型心電図記録計摘出術	平成 22 年 4 月 1 日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	平成 18 年 4 月 1 日
埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術	平成 9 年 10 月 1 日
両室ペースメーカー機能付き埋込型除細動器移植術及び両室ペースメーカー機能付き埋込型除細動器交換術	平成 20 年 4 月 1 日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	平成 10 年 4 月 1 日
補助人工心臓	平成 9 年 10 月 1 日
経皮的大動脈遮断術	平成 22 年 4 月 1 日
ダメージコントロール手術	平成 22 年 4 月 1 日
生体部分肝移植術	平成 10 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開腎摘出術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開腎部分切除術, 腹腔鏡下小切開腎摘出術, 腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
同種死体腎移植術	平成 20 年 9 月 1 日
生体腎移植術	平成 20 年 4 月 1 日
膀胱水圧拡張術	平成 22 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	
・頭蓋内腫瘍摘出術等	平成 18 年 4 月 1 日
・黄斑下手術等	
・鼓室形成手術等	
・肺悪性腫瘍手術等	
・経皮的カテーテル心筋焼灼術	
・靭帯断裂形成手術等	
・水頭症手術等	
・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	
・尿道形成手術等	
・角膜移植術等	
・肝切除術等	
・子宮付属器悪性腫瘍手術等	
・上顎骨形成術等	
・上顎骨悪性腫瘍手術等	
・パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	
・母指化手術等	
・内反足手術等	
・食道切除再建術等	
・同種死体腎移植術等	
・人工関節置換術	
・乳児外科施設基準対象手術	
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	
・冠動脈, 大動脈バイパス移植術(人工心臓を使用しないものを含む。)及び体外循環を要する手術	
・経皮的冠動脈形成術, 経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	
歯周組織再生誘導手術	平成 20 年 6 月 1 日
麻酔管理料(I)	平成 8 年 6 月 1 日
麻酔管理料(II)	平成 22 年 4 月 1 日
放射線治療専任加算	平成 12 年 11 月 1 日
外来放射線治療加算	平成 20 年 4 月 1 日
高エネルギー放射線治療	平成 14 年 4 月 1 日
画像誘導放射線治療(IGRT)	平成 23 年 5 月 1 日
直線加速器による定位放射線治療	平成 17 年 5 月 1 日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成 8 年 5 月 1 日
入院時食事療養(I)	平成 6 年 10 月 1 日

6.平成22年度決算額等

(1) 医学研究科

イ 収入・支出

● 収入

単位:千円

区 分	収 入 額
運 営 費 交 付 金	1,530,051
自 己 収 入	523,876
授業料及入学金検定料収入	522,578
財 産 貸 付 料 収 入	1,241
雑 収 入	57
目 的 積 立 金	0
外 部 資 金 収 入	1,481,019
計	3,534,946

● 支出

単位:千円

区 分	支 出 額
業 務 費	1,596,324
人 件 費	1,328,796
教 育 研 究 経 費	267,528
一 般 管 理 費	31,120
外 部 資 金 事 業 費 等	671,206
計	2,298,650

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

ロ 外部資金受入れ状況

単位:千円

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(A)	1	4,160
基盤研究(B)	10	51,350
基盤研究(C)	33	41,470
挑戦的萌芽研究	5	7,100
若手研究(B)	11	17,290
研究活動スタート支援	1	1,261
新学術領域	1	22,100
厚生労働科学研究費補助金	27	98,820
計	89	243,551

単位:千円

寄附金	
件数	金額
526	593,616

単位:千円

受託研究費	
件数	金額
15	80,702

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、司法解剖料、死体検案料、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

単位:千円

補助金	
件数	金額
3	121,149

単位:千円

民間等との共同研究	
件数	金額
8	16,960

単位:千円

受託事業費	
件数	金額
10,011	52,400

(2) 保健学研究科

イ 収入・支出

● 収入

単位:千円

区 分	収 入 額
運 営 費 交 付 金	680,223
自 己 収 入	538,782
授業料及入学金検定料収入	538,782
雑 収 入	0
目 的 積 立 金	0
外 部 資 金 収 入	282,563
計	1,501,568

● 支出

単位:千円

区 分	支 出 額
業 務 費	1,197,709
人 件 費	828,647
教 育 研 究 経 費	369,062
一 般 管 理 費	16,351
外 部 資 金 事 業 費 等	115,856
計	1,329,916

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

ロ 外部資金受入れ状況

単位:千円

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(B)	4	12,090
基盤研究(C)	7	10,140
萌芽研究	2	1,800
若手研究(スタートアップ)	1	572
若手研究(B)	10	14,820
計	24	39,422

単位:千円

寄附金	
件数	金額
16	6,501

単位:千円

受託研究費	
件数	金額
3	11,520

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

単位:千円

民間等との共同研究	
件数	金額
4	2,300

7. 土地・建物

(3) 附属病院

イ 収入・支出

● 収入

単位:千円

区 分	収 入 額
運 営 費 交 付 金	2,312,187
施設・設備整備借入金及補助金	1,350,795
自 己 収 入	16,479,869
附 属 病 院 収 入	16,479,729
雑 収 入	140
目 的 積 立 金	0
外 部 資 金 収 入	911,408
計	21,054,259

● 支出

単位:千円

区 分	支 出 額
業 務 費	16,258,183
人 件 費	6,081,852
診 療 経 費	10,176,331
一 般 管 理 費	256,954
施設・設備整備費	1,350,795
長期借入金償還金	1,872,627
外部資金事業費等	686,308
計	20,424,867

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

ロ 外部資金受入れ状況

単位:千円

▼医学部コミュニケーションセンター

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基 盤 研 究 (C)	13	19,370
若 手 研 究 (A)	1	5,330
若 手 研 究 (B)	14	25,090
計	28	49,790



補 助 金	
件 数	金 額
15	552,592

単位:千円

寄 附 金	
件 数	金 額
60	29,688

単位:千円

受 託 研 究 費	
件 数	金 額
110	74,042

単位:千円

民間等との共同研究	
件 数	金 額
0	0

単位:千円

受 託 事 業 費	
件 数	金 額
181	10,615

単位:千円

(1) 敷地面積

(平成23年5月1日現在)

医 学 部	弘前市在府町5番地	} 本町団地 94,511m ² (保健学科含む)
附 属 病 院	弘前市本町53番地	

(2) 建物面積

イ 医学部

(平成23年5月1日現在)

区 分	構 造	延面積 (m ²)	竣工年月日
基 礎 校 舎 (I 期)	R ₆ ・R ₂₋₁ ・S ₂	6,126	S42. 3.27
基 礎 校 舎 (II 期)	R ₃ ・R ₂₋₁ ・R ₆ ・R ₂ ・S ₊₁	4,929	S43. 3.21
基 礎 校 舎 (III 期)	R ₆₋₁ ・R ₋₁	3,445	S49. 7.10
臨 床 研 究 棟 (北 側)	R ₇	4,461	S48. 7. 6
臨 床 研 究 棟 (南 側)	R ₇	5,895	S46. 3.27
講 義 室 (基 礎)	R ₂₋₁	1,035	S49. 7.10
脳 神 経 血 管 病 態 研 究 施 設	R ₃	1,491	S40. 3.30
福 利 厚 生 施 設 (医 学 部 会 館)	R ₃ ・R ₊₁	1,691	S50. 3.26
動 物 実 験 施 設	R ₅₋₁	4,894	S57. 3.24
ア イ ソ ト ー プ 総 合 実 験 室	R ₁₋₁	517	H11.12.10
廃 液 処 理 施 設	S ₂ ・S ₊₁ ・B ₁	322	S54. 3. 5
課 外 活 動 用 器 具 庫	R ₁ ・R ₊₁ ・B ₁	204	S35. 3.27
危 険 薬 品 庫	B ₁	37	S45.12. 8
連 絡 橋	S ₁	159	S52. 3.23
福 利 ポ ン プ 室	B ₁	7	S54.11.20
廃 液 燃 焼 室	B ₁	8	S57. 6.30
臨 床 講 義 棟	R ₃₋₁	1,118	H 6. 3.31
車 庫	S ₁	123	S45. 3.25
医 学 部 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン セ ン タ ー	R ₂	894	H 8. 3. 5 (寄附年月日)
保 健 学 科 校 舎	R ₃	1,527	S46.12.17
//	R ₃ ・R ₄	4,518	S52. 3.31
//	R ₃	1,044	S53. 3.20
//	R ₁ ・R ₅	2,978	S56. 4.15
総 合 研 究 棟 (保 健 学 科)	R ₆₋₁	5,185	H15. 3.25
体 育 館	R ₂	1,457	S54. 3.22
弘 前 大 学 本 町 地 区 共 同 利 用 施 設	S ₂	533	H16.12.16 (寄附年月日)
渡 り 廊 下	S ₁	104	H22. 8. 2
貯 留 室	S ₁	198	H11.12.10
合 計		54,900	

※面積は施設実態調査台帳を使用 ※竣工年月日は不動産台帳を使用

8. 建物配置図



▲附属病院正面外観

□ 附属病院

(平成23年5月1日現在)

区分	構造	延面積 (m ²)	竣工年月日
第一病棟	SR ₉₋₂	12,110	S63. 12. 15
第二病棟	SR ₉₋₁ ・S ₁	14,123	H 4. 11. 12
外来診療棟	SR ₅₋₂	17,006	H19. 9. 21
旧外来診療棟	R ₃ ・S ₃	912	S61. 7. 4
看護師宿舎	R ₄	2,350	S42. 3. 29
一般管理施設	R ₄	2,435	S42. 3. 28
車庫	S ₁	167	S46. 3. 27
ポンプ室	R ₁	37	S43. 3. 25
工作室	R ₁	210	S60. 3. 25
エネルギーセンター	R ₂₋₂	2,924	H 8. 1. 5
中央診療棟	SR ₆₋₂ ・SR ₁	18,142	H11. 11. 8
高度救命救急センター	R ₂₋₁	2,411	H22. 4. 16
地下駐車場	R ₋₁	3,829	H23. 6. 30(予定)
合計		76,656	

※面積は施設実態調査台帳を使用 ※竣工年月日は不動産台帳を使用

